

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 27年 10月 28日 ( 17: 30～ 18: 30)
1. 初期支援 (はじめのかかわり)	メンバー	中堀詔子・山本智恵子・境あけみ・野村恵美・水野正宏 真子加寿恵・山根誠・藤原しのぶ・高根通真・中井ミエ子 堀哲也・山本紀子

## ◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

## ◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?		7人	4人	1人	12人
② サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?		9人	2人	1人	12人
③ 本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?		9人	2人	1人	12人
④ 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?		6人	5人	1人	12人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>初期訪問時には必ず家族や本人に不安なことがあれば聞くようにしている。又、必要なサービスが受けやすい様他事業所への連携 (福祉用具・住宅改修・他施設への紹介や調整)にも努めている。 連絡ノートを活用し家族からの情報に対し毎日行うミーティングで話し合い、日中の過ごし方を細かく記入し家族との情報共有に努めている。</p>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>職員間の情報の共有が上手くできていない。特に職員の休み明けの連絡に不備がある。 利用者の情報が不足していることも理由のひとつとしてある。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>毎日のミーティングや職員会議を活用したり、伝達簿を確実に見るようにして利用者の情報交換を密にしていく。 どの職員も家族との信頼関係を早く築けるよう、それによって情報共有をし易くする。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27年 10月 28日 ( 17 : 30～ 18 : 30)

2. 「～したい」の実現  
(自己実現の尊重)

メンバー 中堀詔子・山本智恵子・境あけみ・野村恵美・水野正宏  
真子加寿恵・山根誠・藤原しのぶ・高根通真・中井ミエ子  
堀哲也・山本紀子

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 「本人の目標 (ゴール) 」がわかっていますか?	1人	4人	6人	1人	12人
② 本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1人	4人	6人	1人	12人
③ 本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1人	2人	8人	1人	12人
④ 実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1人	4人	6人	1人	12人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>日々、本人との会話の中より訴えを聞き取り、本人にとってどのような生活が良いのか、家族の意向も聞き、両方を踏まえ上手くバランスが取れるように調整をしている。又、朝の送迎時の家族の会話等やこれまでの生活歴、サービスの利用経過を下にしミーティング等で話し合いをし取り組んでいる。</p> <p>認知症の利用者には、一緒に行動したり言葉等を聞き取ったりし、職員間で何を思っているのか話し合いながら対応をしている。</p>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>重度の認知症の為に、本人の意向を把握しにくい。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>日々の利用者をよく観察し本人の思いを推し測る。 過去の生活歴などの事前情報、家族からの情報等からも本人の思いを探る努力をする。(センター方式の活用)</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27年 10月 28日 ( 17 : 30～ 18 : 30)

3. 日常生活の支援

メンバー 中堀詔子・山本智恵子・境あけみ・野村恵美・水野正宏  
真子加寿恵・山根誠・藤原しのぶ・高根通真・中井ミエ子  
堀哲也・山本紀子

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?			9人	3人	12人
② 本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?		9人	3人		12人
③ ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?		6人	5人		11人
④ 本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	1人	8人	3人		12人
⑤ 共有された本人の気持ちや対象の変化に即時的に支援できていますか?		8人	3人		11人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>排泄は排泄チェック表を使用しており排泄パターンを把握しトイレで排泄ができるようにしている。入浴は本人の希望(午前・午後)を聞くようにし入浴しつづける利用者には曜日を変えたりし無理強いをしないようにしている。入浴排泄の声掛けには自尊心に配慮している。体調変化や状態変化があった時は、必ず介護記録に記入したりミーティングで話し合ったりし当日休みの職員にも伝達出来る様、伝達簿への記入や日報へも記入をしている。認知症の利用者には、一緒に行動したり言葉等を聞き取ったりし、職員間で何を思っているのか話し合いながら対応をしている。</p>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>生活環境は把握できているが、以前の暮らし方を10個以上把握となるとできていない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>重度の認知症の為、本人からの情報が得られにくいので、家族からしっかり話を聞く。 生まれた場所・家族・子供・仕事・趣味・友人・地域活動・好きな食べ物・嫌いな食べ物・今まで行った旅行等のフォーマットを作る。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27年 10月 28日 ( 17 : 30～ 18 : 30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 中堀詔子・山本智恵子・境あけみ・野村恵美・水野正宏  
真子加寿恵・山根誠・藤原しのぶ・高根通真・中井ミエ子  
堀哲也・山本紀子

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		6人	6人		12人
② 本人と、家族・介護者や地域との関係が切れぬように支援していますか?	1人	6人	3人	2人	12人
③ 事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		5人	5人	2人	12人
④ 本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		3人	5人	4人	12人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>回想法を用い、談笑しながら利用者の好みや生活歴を理解するようにしている。利用日でない日の過ごし方や状態等、送迎時に家族から話を聞くようにしている。利用前からのかかりつけ医への受診など、関係が継続出来る様、受診介助にて対応している。地域のボランティア等を取り入れ行事を行い、又、施設で行われるイベント等への参加の呼びかけをしている。</p>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>開設して間もない為、地域資源の把握ができていないこともあるが、実際、近隣地域における行事なども少なく住民との交流も少ない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>地域の清掃活動を継続するなど、地域との関わり方を増やしていく中で活用できる地域資源の把握をしていく。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27年 10月 28日 ( 17 : 30～ 18 : 30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 中堀詔子・山本智恵子・境あけみ・野村恵美・水野正宏  
真子加寿恵・山根誠・藤原しのぶ・高根通真・中井ミエ子  
堀哲也・山本紀子

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		2人	7人	3人	12人
② ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	2人	7人	2人	1人	12人
③ 日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?		7人	4人	1人	12人
④ その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?		7人	4人	1人	12人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
利用者及び家族の意向を十分に取り入れ、「通い」「訪問」「宿泊」のサービスを取り入れており、又、緊急時にも対応を行っている。日々、気付いた変化は記録の残したり、ミーティングにて話し合いをしている。状態の変化に異常があれば、家族と連携を取り早期帰宅や 病院受診等早急に対応をしている。又、帰宅後においても状態の把握に努めている。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
地域資源の活用はなかなか至らない。(今の所、複合施設の利点で柔軟な支援は出来ていると思う)	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
地域の清掃活動を継続していき、地域との関わり方を増やしていき地域資源の把握をしていく。又、個々のニーズに合った社会資源の活用を目指す。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27年 10月 28日 ( 17 : 30～ 18 : 30)

6. 連携・協働

メンバー 中堀詔子・山本智恵子・境あけみ・野村恵美・水野正宏  
真子加寿恵・山根誠・藤原しのぶ・高根通真・中井ミエ子  
堀哲也・山本紀子

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	1人	5人	2人	4人	12人
② 自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	1人		4人	7人	12人
③ 地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？		1人	5人	6人	12人
④ 登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	2人		4人	6人	12人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
医療機関や福祉用具の使用等は家族の要望を聞き、又、プラン作成時以外にもこまめに調整をしている。地域包括支援センターの職員や地域の方参加している運営推進会議において、利用者状況やイベント・会議の実施状況を報告したり情報交換を行っている。施設内でのボランティアや夏祭りを開催することによって地域の住民の参加が多くなっている。ボランティア活動では子供たちの参加もある。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
地域の活動やイベントがほとんどないので参加の機会もない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
地域の清掃活動の継続や複合施設を活かした施設内行事を通して、自治会等の住民との関わりを増やし、顔の見える関係作りを行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27年 10月 28日 ( 17 : 30～ 18 : 30)

7. 運営

メンバー 中堀詔子・山本智恵子・境あけみ・野村恵美・水野正宏  
真子加寿恵・山根誠・藤原しのぶ・高根通真・中井ミエ子  
堀哲也・山本紀子

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 事業所のあり方について、職員として意見を言う ことができているか?		4人	6人	2人	12人
② 利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に 反映していますか?		6人	4人	1人	11人
③ 地域の方からの意見や苦情を運営に反映していま すか?		2人	4人	5人	11人
④ 地域に必要とされる拠点であるために、積極的に 地域と協働した取組みを行っていますか?		1人	5人	5人	11人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
事業所のあり方については、職員会議を利用し意見があれば、対応を考え実施している。家族からの意見等があれば職員間で話し合いをしているが、内容によっては施設長などの意見を聞いて対応をしている。地域からの苦情に関しては複合施設の為、施設長が対応している。又、運営推進会議では、地域の方からの要望で災害時の避難場所としての提供の依頼がある。事業所から徘徊時の連絡体制や避難訓練時の協力体制のお願いをしている。 70行 金比羅小規模通信を毎月発行し家族や運営推進会議で報告し意見をもらえるようにしている。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
開設して間もないこともあるが、地域の交流も少なく協働した取り組みに至っていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
清掃活動の継続による住民へのアピール。施設内行事への住民参加の声掛けを行う。 先々は一緒にできる行事を企画したい。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27年 10月 28日 ( 17 : 30～ 18 : 30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 中堀詔子・山本智恵子・境あけみ・野村恵美・水野正宏  
真子加寿恵・山根誠・藤原しのぶ・高根通真・中井ミエ子  
堀哲也・山本紀子

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	1人	6人	2人	3人	12人
② 資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1人	4人	3人	4人	12人
③ 地域連絡会に参加していますか			2人	8人	10人
④ リスクマネジメントに取り組んでいますか		6人	2人	4人	12人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
毎月、職員会議後に職員持ち回りの講師を設定し勉強会を実施している。リスクマネジメントの考え方やプロセスを理解しケース演習を通し実践に行かせるようにしている。スキルアップ研修等は案内を回覧しいつでも参加ができるようにしている。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
参加の声掛けは行うが、人員不足もあり、お互いに気を使いスキルアップの研修参加には消極的になっている。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
資格取得やスキルアップ研修の参加ができるようにしていく。 ゆとりのある人員体制の確保。	



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27年 10月 28日 ( 17 : 30～ 18 : 30)

9. 人権・プライバシー

メンバー 中堀詔子・山本智恵子・境あけみ・野村恵美・水野正宏  
真子加寿恵・山根誠・藤原しのぶ・高根通真・中井ミエ子  
堀哲也・山本紀子

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 身体拘束をしていない	10人	2人		人	12人
② 虐待は行われていない	10人	2人		人	12人
③ プライバシーが守られている	6人	6人		人	12人
④ 必要な方に成年後見制度を活用している	1人	3人	1人	5人	10人
⑤ 適正な個人情報の管理ができている	3人	8人	1人	人	12人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>原則的に身体拘束を行わない旨を重要事項説明書にも記載してある。勉強会を実施し理解を求めている。職員の行動や言動が虐待になっていないか、マニュアルに沿って勉強会をしている。又、利用時には全身観察を行ってミーティング等で報告をしあっている。</p> <p>本人の気持ちを大切にプライドへの配慮をした声掛けをしている。又、自己決定しやすい言葉かけをしている。成年後見人制度を活用している利用者はいらる為、後見人との連携を取っている。</p> <p>写真撮影や情報の公表等は家族や本人に同意を得て行っている。</p>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>職員の入れ替わりが多々あり、新人職員に対する勉強会が行われていない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>全職員が周知できるよう勉強会を定期的実施していく。</p>	